



# 広報ほうしと



真岡警察署 芳志戸駐在所 TEL (警察署) 84-0110 (駐在所) 677-2465

## 薄暮時・夜間の交通事故防止について

日没が早まるこれからの季節、夕暮れ時からの薄暮時間帯にかけて歩行者が車にはねられて亡くなる交通死亡事故が増加する傾向にあります。

ドライバーの皆さんはもちろん、歩行者自転車を含めたすべての道路利用者が安全な行動を心がけて交通事故を防ぎましょう。

### 歩行者が実践すること

暗くなってから交通事故に遭わないために重要な事は、「目立つ」ことです。あなたから車は見えていても、車の運転手は、あなたの存在に気づいていないかもしれません。

#### 1 明るい服装

黒や紺といった暗い色ではなく、白や黄色といった明るい色の服装を心掛けましょう。

#### 2 反射材の利用

反射材は、わずかな光でも反射して目立つことから、必ず身に着けるようにしましょう。

反射材テープを靴に貼ったり、反射リストバンド、反射タスキを着用すること等の手軽な方法で、交通事故を防ぐことができます。

また、LEDライトなどの照明具を持ち歩けば、さらに効果的です。



「自分が車の運転者からどのように見えているのか」を意識しましょう。

## 「原則ハイビーム」と「ライト4運動」の推進

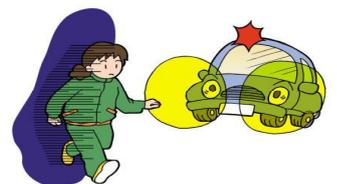
#### 1 夜間走行時の原則ハイビーム

夜間は「原則ハイビーム」で走行し、歩行者や自転車を早めに発見しましょう。

※ただし、前の車に続いて走っているときや対向車とすれ違う時は、ロービームに切り替えてください。

#### 2 ライト4(フォー)運動

令和6年10月1日～令和7年2月末日まで



##### ○前照灯の早め点灯

前照灯を点けることで歩行者や自転車に車の接近を知らせる効果があります。

午後4時になったら、前照灯を点灯し、交通事故を防ぎましょう。